

# 「支え手」「受け手」から「みんなが主役」に

地域住民の方やサービスを利用されている方と一緒に取り組んでいる地域共生社会づくり。ここではその一つを紹介します。

回想法に注目し、『さんだ「昔ね!」っと』の皆さんと一緒に、「得意なこと（強み）を活かす支援」をモットーに取り組んでいます。

## 得意なこと（強み）を活かす支援＝みんなが主役



みなさんこれは?



そうそう…懐かしい。  
冬は特に寒くてなあ。  
洗濯機が発売されたとき、  
うれしかったわ〜。

思い出す・話す・聞く＝  
脳の活性化

## 高齢者の皆さんが「得意なこと」＝ 若い世代にとっては「はじめて」

利用者の皆さんが、昔のことを思いだしながら、得意だった、折り紙、凧、コマ…たくさんのお話を「先生」となって教えていただきました。

回想法とは、昔の「もの」や音楽などを活用して、記憶を呼び覚まし語り合うことで、こころが安定し認知機能改善が期待できる取り組みです。

### 回想法ボランティア『さんだ「昔ね!」っと』

平成25年から人と人のつながりを広めたいと活動を始めました。社協のデイサービスには月2回訪問しています。

この活動に関心のある方、一緒にやってみませんか? お気軽にお問い合わせください。



## 社協が行う介護サービスでは!

皆さんの職場や会合におじゃまして、サービスや制度を含む「福祉」を分かりやすくお話する「出張ふくし教室」やデイサービス・訪問看護では無料体験もあります。

「利用したい」「働いてみたい」…お気軽にご連絡ください。



ホームヘルプサービス

訪問看護ステーション

デイサービス

居宅介護支援事業所

社協では、すべての人が地域社会の一員として助け合い、人と人とのつながりの中で、かけがえのない人として支え合う社会が実現できるように、地域住民のみなさんをはじめ、多くの人や団体と手を取り合っていきたいと考えています。

